

暑い中の運動会



子ども達の熱気と共に、天気にも恵まれて気温も上昇した運動会となりました。また、参観いただいた皆様方の熱い声援で、大変、盛り上がりました。ありがとうございました。

9月の前半は、園庭が35℃を超えて外遊びが出来ない日が続いたり、台風一過後は雨が多かったりと、限られた時間の中で子ども達は練習をしてきたところです。出来栄は、いかがでしたか？

3年連続で学年ごとの運動会。最初は、年中から始まりました。

遊戯「みんなにサチアレ」では、クラスカラーのキラキラ輝くポンポンを手に「不幸のない幸せな一日を無事に過ごせる」という『サチ』



を運んでくれそうな演技でした。園庭の練習で、キラキラ輝くポンポンを初めて見た年少が、見とれていたのが思い出されます。「かけっこ」では、トラック半周を走りました。カーブで膨れるかな…と見ていましたが、上手に走ることができていました。

続いて、10時から年少の出番です。

遊戯「みんなで踊ろう！ガオガオダンス！」では、曲に合わせて、可愛い恐竜やモンスターの



踊りを見ることができました。かけっこでは、タンバリン目指して、(直線ラインを引いていないのに)真っ直ぐに走ることができていました。初めての運動会で、気温も上昇した暑い中でしたが、最後まで頑張り通すことができたことは、とても素晴らしく、それなりの体力もついてきたものと思われま

す。最後は、11時過ぎから始まった年長です。幼稚園生活では、最後の運動会。練習の段階から気合が入っていました。自分たちでソーラン節の曲をかけて自主的に練習したり、早朝からリレーの練習をしたりしている姿は、幾度となく見ることができました。子ども達の最後の運動会にかける心意気が伝わってきました。

遊戯「CHIKUSHI ソーラン 2022」では、年長でしか踊れない憧れの曲にチャレンジしました。力強いリズムに合わせて勇ましく踊ることができていま

した。黒のTシャツもとても似合っていました。見事な演技でした。



リレー「全速力で走り

抜け！」では、保護者の皆様方の大きな声援で、大変、盛り上がりました。ありがとうございました。これまで、走者順は自分たちで何度も話し合っていて決めていました。それを受けての本番でした。着順に差はついていても、決して諦めることなく懸命に走っている姿がとても格好よかったですと思います。本当に、どの子も見事な走りでした。

年長だけの特別プログラムは、「親子競技：ボール運びリレー」でした。



暑い中でしたが、親子で息の合ったボール運びの演技でした。大きな怪我もなく無事に終了。ご苦労様でした。

～年長～ 粃摺り作業

9月に稲刈り→脱穀していた粃の粃摺り作業をしていました。粃摺り作業とは、粃から粃殻を取り除いて玄米にする作業のことです。



子ども達は、ビニールシートに座り、すり鉢に粃を入れ、ボールで、グリグリと擦って粃殻を取り除く作業を黙々としていました。取り除いた粃殻に息を吹きかけ

て飛ばすため、シート一面が粃殻等で真っ白になっていました。とても大変そうでした。

水稲作況指数(7/31現在)での福岡県の指数は98で「やや不良」と見込まれていました。さてさて、筑女幼稚園のバケツ稲の作況は、どれだけあったのでしょうかね。